

事業概要【電子入札・電子契約システム導入事業】

自治体名	熊本県宇土市	人口	36,145人	事業費	16,061千円
事業概要	電子入札システムについて、現在は工事及び工事関連業務（コンサル）の電子入札の執行に限られているが、物品・役務等の入札も電子入札化して事業者の利用範囲を拡大させ、併せて全ての入札案件を対象とした電子契約システムを導入する。上記システムの導入により、事業者の負担となっていた交通費、時間的拘束、郵送費、印紙代等にかかるコストを削減し、入札契約業務の効率化・迅速化を図り、事業者に対し円滑なサービスを提供し還元していく。				
具体サービス	【電子入札システム】 「工事」および「工事関連業務（コンサル）」の入札案件は平成21年度から当該システムを導入し実装済み。 - 今回は、今まで紙入札で執行していた「物品・役務等」の入札案件も電子化し、事業者の利用範囲を拡大させる。 - 事業者は入札業務（仕様書や設計書等の閲覧、開札等）を全てオンライン上で行うことができるため、市役所に来庁する必要がなくなり、大幅な業務効率化となる。 【電子契約システム】 - 契約書の電子データを確認の上、電子署名をすることで契約締結を行うことができ、市役所に来庁する必要がなくなり、また、印紙代等のコストが削減されるため、大幅な業務効率化となる。				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①電子入札実施率 ②電子契約実施率 ③契約管理システム連携による処理案件率		【アウトカム指標（成果指標）】 ①電子入札システム利用者の満足度 ②電子契約利用者の満足度 ③収入印紙削減額		